

第 64 回 生物物理 若手の会 夏の学校 島添 将誠（国立遺伝学研究所，前島研）

2024年8月26日-29日に第64回生物物理若手の会夏の学校(通称：夏学)が、北海道 定山 溪万世閣ホテルミリオネにて、ゲノムモダリティ共催で開催されました。夏学は、生物物理学に興味がある大学院生・学部生・若手研究者が集まる研究会で、かつて日本生物物理学会の母体になった、歴史ある会です。今年の夏学では、計148名が現地参加し、18名の講師を迎えた講演、またポスターセッションをはじめとする様々な企画で交流が行われました。講演も、参加者によるポスター発表も、分野は多岐に渡り、思いがけないインプットに溢れた会でした。特にポスターセッションは毎晩夜遅く23時まで行われましたが、それでは話し足りず、ホテル部屋での議論の延長戦が朝まで盛り上がりました。夏学に集まる人々は研究へのモチベーションが高く、何につけてもパッション溢れる議論ができるのがいいところです。さて、来年の夏学は関東地方で開催される予定です。若手の方はぜひ参加してみてください。初夏ぐらいい「生物物理 夏学」とググると、いい感じにホームページが出てくると思います。あるいは X(Twitter)で@bpwakate をフォローください。

謝辞：この度協賛いただいたゲノムモダリティ、領域代表の西山朋子先生、ご協力・ご講演いただいた前島一博先生、個人協賛いただいた瀧ノ上正浩先生に感謝申し上げます。

写真：第64回生物物理夏学の様子。（ピンクのTシャツを着ているのが筆者）

